

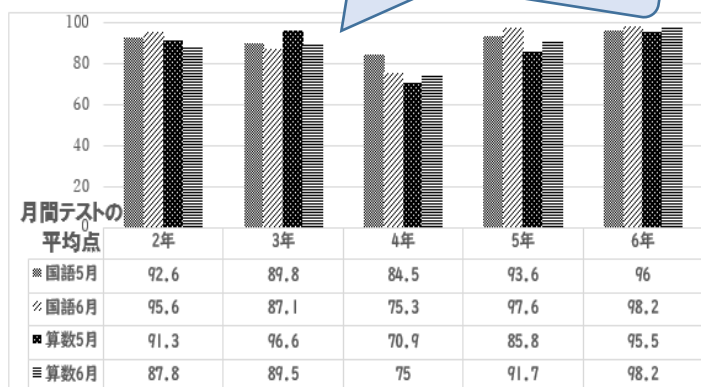


新谷小学校の『自主学習花まるノート』はご覧いただきましたか？休み時間に自分のノートを探したり、友達のよいところを見付けたりと、子供たちも興味津々です。2学期はさらにレベルアップした様子を知っていただくために、すてきなノートを順次公開する予定です。楽しみにしてください。



1 学期の月間テストの結果

子供たちの日々の努力を試す「月間テスト」を5月・6月と実施しました。国語は、漢字（書き・読み 20 問）算数は、計算（たし算・ひき算・わり算・かけ算 20 問）で出題されています。タブレット端末の活用場面が増えてきましたが、やはり実際に紙に書くことも大切です。6月になると、少し問題が難しくなってきたため、平均点は下がっている学年もありますが、全体的には努力の跡がうかがえます。



「EILS」では、愛媛県が作成している10分間集中テストを3年生以上で挑戦しています。いよいよ夏休みです。学校でも家庭でも、デジタルとアナログのバランスを取りましょう。

知ってますか？「情報偏食ゆがむ認知」



根拠が曖昧で不明な『都市伝説』にとりこになり、興味をひく新しい情報を探し求めて、なんと6時間もスマートフォンにかじりつき、言葉遣いまで乱暴になったある小学生の姿・・・という心配な事例が新聞に掲載されました。インターネット上には、たくさんの情報がつねに解放されています。しかし、すべてが真実とは限りません。脳の働きが未熟な小学生は、このように真偽の交ざった情報に無防備に接すると思いや想像力、判断力に悪影響を受けるそうです。本来ならば、親や教師、友人がブレーキとなって、正常な発達を促すそうですが、周囲に影響されやすいこの時期は、現実世界よりネット空間に居心地の良さを感じやすく、偏った情報ばかりを集めたがるようになると専門家も警鐘をならしています。繰り返し目にする動画は、周りの言葉よりもゆがんだ認知を正当化し、感情のコントロールにまで影響するようになるそうです。ネット上の偽情報にだまされないようにするためには、どのようなことに親子で注意していけばいいのでしょうか。